

## 人材育成方針

障害のある方の個性や人権が尊重され、地域の中で、だれもが心豊かに、その人らしい自立した暮しができる社会の実現を目指し、障害福祉に特化したサービスを提供する社会福祉法人として、その役割を十分に果たしていくため、社会人としての基礎、組織人としての行動力を身につけるとともに、専門的な知識・技術・経験を蓄え、支援の想像力を養い、質の高いサービスに結びつくよう職員の育成に努めます。

## 人材育成の目的

障害福祉サービスは対人援助サービスであり、その担い手である職員一人一人の資質（力量）がサービスの質を左右します。また、組織を運営していくためには利用者支援の視点だけではなく、各職種の専門的知識と技術の連動性が欠かせません。

育桜福祉会は職員一人一人の成長を大切にとらえ、職員個々の自己実現を図ることがサービスの質の向上のみならず、組織の活性化や発展につながるものと考え、職種・立場・経験にあった組織的な人材育成を進めます。

## 育桜福祉会が求める職員像

- ① 相手の立場にたって考えることのできる力を備え、個性や人権の尊重を重んじ、利用者自身の主体的な生活を支えることのできる職員
- ② 地域に広がる利用者の生活を支えるために必要な社会常識、マナーを理解し、福祉専門職として豊かな見識を身につけた職員
- ③ 法人の基本方針を理解し、主体性とチームの一員としてのメンバーシップを備え、柔軟性と創造力を持つ職員
- ④ 障害福祉・対人サービス・健康管理・栄養管理・事務経理に関連する職種に応じた専門性と技術を持つ職員
- ⑤ 組織の目標を理解し、組織運営に欠かせないコミュニケーションの力を持つ職員

## 研修のスタイル

### OJT（ON THE JOB TRAINING） 業務を通じた人材育成

OJTとは、各事業所において日々の職務を通じ、または職務と関連させながら育成を図る人材育成です。

日常のあらゆる機会が育成につながるものであるという視点に立ち、必要な助言とサポートの元、業務を遂行する中で力をつけていくものであり、意識的・意図的で個別性を重視して取り組みます。

#### OJT 推進者のポイント

- OJT は個々の職員の個性や能力に応じて展開される
- 意識的・意図的に展開し、具体的な育成のねらいを持つ
- 法人の基本方針、事業所の組織目標、事業計画に基づく方向性で行われる
- 集団へのアプローチ、個別的なアプローチを意識する
- 必要な助言やアドバイス、業務遂行に必要なサポートを提供する

### OFF-JT（OFF THE JOB TRAINING） 日常業務を離れて行う人材育成

OFF-JTとは、業務命令により一定期間日常業務を離れて行う研修で、法人主催研修と外部研修への派遣の2種類があります。

また、障害者総合支援法に関連する必要な資格要件につながる研修を含みます。

#### OFF-JT に該当する主な研修

- 共通研修
- 職種別研修
- 職務別研修
- 役職別研修
- 事業所内研修
- 派遣研修
- 資格取得研修

## 研修体系

### 育桜福祉会における研修体系

研修名	主な研修種類	備考
共通研修	入職時研修（4月期・5月期・6月期・中途入職） 全体職員研修	
職種別研修	年次研修（支援員対象）・契約職員研修・看護職員研修・事務員研修・栄養士研修・調理員研修	
職務別研修	相談支援専門員現任研修 サービス管理責任者更新研修	現任者対象
役職別研修	管理職研修・補佐職員研修・役付職員研修	
事業所別研修	虐待防止、摂食／嚥下機能、介助法など	事業所種別等に応じその時必要な内容で企画
派遣研修 外部研修	日本知的障害者福祉協会／関東甲信越ブロック研修会、社会福祉協議会などが主催する市内外の研修	
資格取得研修	相談支援専門員初任者研修 サービス管理責任者補足研修 サービス管理責任者基礎研修／実践研修 強度行動障害支援者養成研修基礎研修／実践研修 行動援護従業者養成研修	

## 職種別研修（支援員）年次別育成モデル

### 入職時研修

社会人、障害福祉従事者としての基本事項を学びます。

障害者支援にかかわる人権・権利擁護の理解および虐待防止、支援者としての基本姿勢、危機対応に関する理解、観察の視点と記録について、川崎市の障害福祉と法人の歩み等を主なテーマとします。

### 1年目職員研修

支援者としての基礎知識と育桜福祉会の職員としての基本姿勢を学びます。

育桜福祉会の組織を理解し、チームの一員として業務遂行ができるように必要な知識を身につけるとともに、利用者支援における支援者としての基本姿勢を確認します。

### 2年目職員研修

障害福祉にまつわる各種行政サービスについて知り、身近な障害福祉に関する基礎を学びます。

また、法人内他事業所の体験実習を実施し、育桜福祉会の組織理解について深めます。

### 3年目職員研修

今の自分の立場や状況を振り返るとともに今後に向けた視点をそれぞれ確認します。

また、業務に関連する制度やサービス提供のプロセスを学び障害福祉従事者としての専門性を高めます。

### 4年目職員（OJT）

3年間の実務経験を活かし、5年目に向けた基礎力向上を目的として事業所でのOJTを中心に見識を広げるための期間です。

### 5年目職員研修

福祉施策の動向を理解し、川崎市における障害福祉施策の全体像の中における育桜福祉会の果たすべき役割を理解します。

また、支援の実践力向上のための障害理解、専門知識の獲得を目指します。

### 中堅職員研修（6年目以降職員）

実践者としての中核的な担い手としての意識を醸成し、事業所及び法人の成長発展・課題解決に向けたスキルの獲得を目指し、発想力・企画力・調整力・実行力の視点を学びます。